

二〇一六年四月十四日・十六日に熊本地方を震源とする最大震度の地震が発生しました。被災から避難所対応を経て仮設住宅への転居が進み、各自自治体では復興への取組が始まっています。本シンポジウムでは「土地にまつわる課題と復興」と題して、今回の地震にみられた地盤に関する諸問題とそれらによって影響を受けた「土地」にまつわる課題に着目し、熊本地震からの復興を考えていきたいと思います。

(公社) 日本都市計画学会九州支部二〇一六年度支部主催 シンポジウム  
熊本地震に学ぶ

# 土地にまつわる 課題と復興

2017年2月17日【金】13:30-16:30 アクア博多 A会議室

13:30-13:35 主催者挨拶：坂井 猛（日本都市計画学会九州支部支部長／九州大学）

13:35-15:30 第1部 土地にまつわる課題と復興

報告：「熊本地震とまちの復興」松永 信弘 氏（熊本県道路都市局 局長）

報告：「熊本市の復興に向けた取り組み－被災宅地の復旧に向けて－」肝付 幸治 氏（熊本市都市建設局 局長）

報告：「断層被害と家屋・集落の再生」内田 安弘 氏（西原村 副村長）

討論と総括：両角 光男 氏（熊本大学 名誉教授）

15:40-16:25 第2部 調査報告

報告：熊本大学総合調査（土地・地盤関連を中心に）

報告：日本都市計画学会九州支部災害調査特別委員会

16:25-16:30 閉会挨拶：吉武 哲信（日本都市計画学会九州支部副支部長／九州工業大学）

【主催】日本都市計画学会九州支部 【資料代】500円【定員】100名

【後援】日本都市計画学会、日本建築学会九州支部、土木学会西部支部、日本造園学会九州支部、日本都市計画家協会福岡支部、都市環境デザイン会議九州ブロック（予定）

【司会】三島 伸雄（日本都市計画学会九州支部幹事／佐賀大学）

【お申し込み方法】2017年2月10日までに「お名前・ご所属」をE-mailにて

日本都市計画学会九州支部事務局（箕浦）(cpj-j-q@arch.kyushu-u.ac.jp)までお申し込みください。

なお、定員になりましたら締切とさせていただきますのでご了承ください。

アクア博多 A会議室  
福岡市博多区中洲5丁目3-8  
福岡市営地下鉄空港線「中洲川端駅」(2番出口)

